

# Press release

## 2016年第3四半期 スマートフォンのグローバル販売動向

2016年10月26日

お問い合わせ  
GfK ジャパン  
広報グループ  
TEL 03-5350-4632  
info.jp@gfk.com  
www.gfk.com/jp

### 【概要】

- ・中南米は5四半期連続のマイナス成長から脱する
- ・EU 離脱決定後のグレート・ブリテンはプラス成長
- ・中国は携帯電話会社の補助削減により2017年には需要が縮小する見込み

2016年第3四半期（7-9月）におけるグローバルのスマートフォン販売台数は前年比7%増の3億5300万台、販売金額は同9%増の1040億USドルとなる見込みだ。中国が好調を維持していることに加え、北米以外のすべての地域でプラス成長となっている。

### 2016年第3四半期 スマートフォン販売数量・金額

	販売数量 (100万台)			販売金額 (10億USドル)		
	2015年 第3 四半期	2016年 第3 四半期	伸び率 (%)	2015年 第3 四半期	2016年 第3 四半期	伸び率 (%)
西ヨーロッパ	33	33	1%	12	13	4%
中央・東ヨーロッパ	19	21	10%	4	4	17%
北米	47	46	-1%	18	18	0%
中南米	25	26	6%	6	8	31%
中東&アフリカ	40	42	4%	10	10	1%
中国	98	113	15%	28	32	12%
APAC先進国	17	18	3%	10	11	12%
APAC新興国	50	54	8%	8	8	8%
<b>グローバル全体</b>	<b>329</b>	<b>353</b>	<b>8%</b>	<b>96</b>	<b>104</b>	<b>9%</b>

2016年通年のグローバルのスマートフォン販売台数は、前年比7%増の14億台に達する見込みだ。これは中国が同15%増と大きく成長したことが寄与しているが、2017年通年では中国の販売縮小により、同3%増にとどまることが予測される。

### **西ヨーロッパ：前期から販売を伸ばし、数量前年比 1%増**

西ヨーロッパにおける 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売は台数前年比 1%増の 3300 万台と、マイナス成長から転ずる見込みだ。グレート・ブリテンも同 3%増と、EU 離脱決定による需要低下は見られていない。英ポンドの下落は、今のところスマートフォンの価格の上昇に影響していないようだ。西ヨーロッパにおける 2016 年通年のスマートフォン販売台数は同 1%減 1 億 3400 万台、2017 年は 2016 年並みと予測される。

### **中央・東ヨーロッパ：ポーランド、ウクライナの伸長により、数量前年比 10%増に**

中央・東ヨーロッパにおける 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売台数は前年比 10%増の 2100 万台となる見込みだ。ポーランドが同 12%増、ウクライナが同 28%増と市場成長をけん引している。中央・東ヨーロッパにおける 2016 年通年のスマートフォン販売台数は同 8%増の 7700 万台、2017 年は 8500 万台と予測される。

### **北米：前四半期からは増加するも、前年比では 1%減**

北米における 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売台数は、前年比 1%減の 4600 万台となる見込みだ。250US ドル未満の低価格帯、および 500US ドル以上の高価格帯が緩やかなプラス成長である一方で、ミドルレンジ（250-500US ドル未満）は同 13%減となっている。北米における 2016 年通年のスマートフォン販売台数は前年並みの 1 億 9200 万台、2017 年は同 1%増の 1 億 9300 万台を見込む。

### **中南米：チリ、ペルーがプラス成長に転じ、数量前年比 6%増に**

中南米における 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売台数は、前年比 6%増の 2600 万台と、4 四半期振りのプラス成長となる見込みだ。ブラジルの販売縮小が緩やかとなり、チリとペルーが再びプラス成長に戻ったことが影響している。また、アルゼンチンは同 60%増と高い成長を記録している。中南米における 2016 年通年のスマートフォン販売は同 4%減の 1 億 500 万台、17 年は同 1%増の 1 億 600 万台を見込む。

### **中東&アフリカ：サウジアラビア、ナイジェリアの成長鈍化により数量前年比 4%増に**

中東・アフリカにおける 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売台数は 4200 万台で、前年からの伸び率としては 4%増と最も小さいものになる見込みだ。サウジアラビアが同 29%減、ナイジェリアが同 17%減となっていることが影響している。こうした一方で、トルコは政治的混乱下にあるものの、同 3%増となっている。中東&アフリカにおける 2016 年通年のスマートフォン販売は同 9%増、2017 年もプラス成長が続くことが予測される。

### **中国：中価格帯製品の販売拡大により数量前年比 15%増に**

中国における 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売台数は前年比 15%増の 1 億 1300 万台となる見込みだ。高価格帯（500US ドル以上）の販売は同 6%減と低調であるが、ミドルレンジ（250-500US ドル未満）が同 25%増と大きく拡大している。2016 年通年は同 15%増の 4 億 4500 万台となるが、2017 年は携帯電話会社の補助削減により、同 3%減の 4 億 3400 万台となることが予測される。

### **アジア先進国\*：高価格帯製品、オーストラリア、日本の伸長により数量前年比 3%増に**

アジア先進国における 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売台数は前年比 3%増の 1800 万台と、2 四半期振りのプラス成長に転じる見込みだ。オーストラリアが同 6%増とプラス成長に転じ、日本も成長率が改善している。アジア先進国では高価格帯（500US ドル以上）が同 7%増と好調に推移している。アジア先進国におけるスマートフォン販売台数は 2016 年、2017 年と 7300 万台で推移することが予測される。

### **アジア新興国\*：フィリピンとバングラデシュが市場をけん引し数量前年比 8%増に**

アジア新興国における 2016 年第 3 四半期のスマートフォン販売台数は前年比 8%増の 5400 万台となる見込みだ。フィリピンが同 27%増、バングラデシュが同 17%増と市場の成長を支えている。高価格帯（500US ドル以上）の販売は同 6%減となっており、台数構成比は 4%に縮小している。アジア新興国における 2016 年通年のスマートフォン販売台数は同 7%増の 2 億 1100 万台、2017 年は同 8%増の 2 億 2900 万台と予測される。

### スマートフォン販売：2015年実績および2016年予想

	販売数量 (100万台)			販売金額 (10億USD)		
	2015年	2016年	伸び率 (%)	2015年	2016年	伸び率 (%)
西ヨーロッパ	135	134	-1%	53	54	1%
中央・東ヨーロッパ	72	77	8%	15	16	10%
北米	191	192	0%	72	73	1%
中南米	108	105	-4%	27	29	9%
中東&アフリカ	156	171	9%	40	42	4%
中国	385	445	15%	116	131	13%
APAC先進国	73	73	0%	43	44	2%
APAC新興国	198	211	7%	32	33	2%
<b>グローバル全体</b>	<b>1,321</b>	<b>1,408</b>	<b>7%</b>	<b>398</b>	<b>422</b>	<b>6%</b>

GfKのテレコム部門のディレクターであるアーン ト ポリフケは次のように述べている。「2016年第3四半期のスマートフォン販売は、北米を除くすべての地域においてプラス成長を記録しており、堅調な推移といえる。中南米ではマクロ経済が落ち着きを取り戻しており、中央・東ヨーロッパではロシアやウクライナの蓄積された需要が成長を支えている。また、中国はグローバルの市場成長をけん引し続けている。ただし、この流れは2017年には変わるとみられる。2017年は中国がマイナス成長に転じ、結果、グローバル市場の成長を圧迫するだろう。」

-- 注記 --

※2016年第3四半期の数値について：7月、8月は販売実績データ、9月は速報に基づく販売予測データを使用しています。

GfKではメーカーの出荷ではなく、消費者の最終需要を予測しています。市場規模は90カ国以上で毎週更新される販売実績（POSデータ）の積み上げによって作成されています。なお、アメリカについては、独自の市場モデリング及び消費者調査を基に推計を行っています。また、販売金額は補助金を除く小売り販売額です。データは四半期毎に更新され、次のリリースは2017年1月を予定しています。

\* リリース内におけるアジア先進国・新興国には以下の国が含まれます。

アジア先進国：オーストラリア、香港、日本、ニュージーランド、シンガポール、韓国、台湾

アジア新興国：インド、インドネシア、カンボジア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム

### **GfK について**

GfK はクライアントがより良い意思決定を下せるよう、市場や消費者に関する信頼できる情報を提供しています。13,000 名超の情熱を持ったマーケットエキスパートとデータサイエンス分野における長年の実績をもとに、GfK は価値あるグローバルインサイトと 100 カ国以上のローカルマーケットインテリジェンスを提供します。GfK は革新的なテクノロジーとデータサイエンスを活用してビッグデータをスマートデータに変えます。そして、クライアントが競争力を高め、消費者の体験や選択を豊かにできるよう支援します。